

マーケティング思考を活用した R&D テーマ創出法

～ 新規研究開発テーマを導く！！ ～

《開催要領》

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日 時 ▶ 2020年 1月 8日 (水) 10:30~16:30

会 場 ▶ 企業研究会セミナールーム（東京：麹町）

《開催にあたって》

製品ライフサイクルの短期化が進む中、商品開発や研究開発のリーダー・開発担当者がマーケティング思考を取り入れながら、自ら商品へつながる研究開発テーマを創出することが求められるようになりました。本セミナーでは、新しい研究開発テーマを設定するために研究開発組織・技術者が培うべきマーケティング方法を紹介します。具体的なターゲットの設定方法をはじめ、アイディア発想の基本手順である情報収集の習慣化の取り組み事例、ターゲット毎に変化させて進める市場分析・技術分析の方法、アイディアを研究開発テーマへと昇華させる考え方を解説します。また、「コア技術」と「市場ニーズ」を定義しながら仮説検証で進める研究開発テーマ推進フローを講義とワークを通して習得することができます。そのほか、研究開発テーマの目的・ゴール、必要性を訴求し、ステークホルダーの共感を得るための「シンプル技術戦略」の概要と推進方法を説明します。

講 師 株式会社ファースト・イノベーション 川崎響子 氏

講師紹介
大学卒業後、国内メーカーにおいて DRAM 開発、また外資メーカーにおいて OA 機器や通信機器向けの LSI 開発に従事する。(株)リコーにて LSI やハード・ソフト全体組み込みシステム開発、および技術戦略立案に従事する。主に新規事業の立ち上げや新商品の開発や SoC 組み込みシステム構想などを行う。また、技術戦略の立案リーダーとして、売上アップにつなげる戦略立案、および開発提案から商品実用化開発までを一貫して遂行する。2017 年より(株)ファースト・イノベーションを立ち上げ、新商品開発に関わるコンサルティングを行う。主な開発商材インクジェットプリンタ、レーザープリンタ・複合機、自動車、IOT 商材

《申込方法》当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会

■受講料: 1名(税込・昼食代含) ※申込書を FAX でご送信いただく際は、ご使用の FAX 機の使用方法(○発信の有無など)をご確認の上、FAX 番号をお間違えないうようご注意ください。

正会員	41,800円 (本体価格 38,000円)	一般	46,200円 (本体価格 42,000円)
-----	------------------------	----	------------------------

191780-1010 マーケティング思考を活用した R&D テーマ創出法

ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名		所 役	属 職
E-mail			

※申込書に記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛 E-mail からもお申込み頂けます。

後日(開催日 1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会 HP にてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問い合わせ先 : 企業研究会 セミナー事業グループ 担当／民秋 E-mail:tamiaki@bri.or.jp

TEL : 03-5215-3514 FAX : 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 MFPR 鉴町ビル 2F 【DM変更連絡】03-5215-3512

・プログラム・

1. 技術者に求められるマーケティング思考

- (1)テクノロジー企業を取り巻く環境の変化
- (2)日本企業が抱える課題と期待される役割
- (3)イノベーティブ商品の事例
- (4)今求められる研究開発テーマ3つのポイント
- (5)新商品を創出するための開発フロー

2. ターゲット設定とマーケティング分析

- (1)ターゲットを「仮」設定する
- (2)技術シーズの棚卸し
- (3)技術シーズの評価
- (4)ターゲット別の市場ニーズ調査
- (5)ターゲット別の市場ニーズの分析

3. R&D テーマ創出 : アイディア発想

- (1)アイディアの原則「不の解消」
 - (2)「不の解消」事例
 - (3)アイディアを磨くコツ
 - (4)ブレインストーミングの進め方
 - (5)オズボーンのチェックリストを使った発散法
 - (6)アイディアの一次評価
- 【グループワーク: アイディア発想】

4. R&D テーマ創出 : 企画作成

- (1)アイディア収束3つの原則
 - (2)主観×客観による評価のススメ
 - (3)KJ 法による収束法
 - (4)マトリクス法による収束法
 - (5)研究開発テーマ企画への展開
- 【グループワーク: アイディア評価】

5. R&D テーマ創出 : シンプル技術戦略

- (1)研究開発テーマ企画の深掘り
 - (2)「シンプル技術戦略」の目的・役割
 - (3)「シンプル技術戦略」の概要
 - (4)ロードマップで押さえておくべき5つのポイント
 - (5)「シンプル技術戦略」を使った研究開発テーマ推進
- 【グループワーク: 研究開発テーマの深掘り】

6. 研究開発組織のためのマーケティングスキル獲得法

- (1)新しい価値を創出する3つのスキル
- (2)3つのスキルを獲得する施策例
- (3)研究開発組織・チームのマネジメント
- (4)情報収集の習慣化・共有
- (5)マーケティングスキルの獲得事例

裏面もご覧下さい！一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。